

殺虫剤
アークリン水和剤
エトフェンプロックス水和剤

平成26年8月27日付けで以下の通り適用拡大されました。

<変更内容>

- 作物名「稲」を追加する。
- 作物名「かんきつ」に適用病害虫名「チャノココクモンハマキ」を追加する。

太字が追加部分です。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 ツマグロヨコバイ	2000倍	60～150L/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
かんきつ	チャノキイロアザミウマ チャノココクモンハマキ		200～700L/10a	収穫14日前まで			
りんご	モモシンクイガ キンモンホソガ	1000～ 2000倍					
	ハマキムシ類	2000倍					
なし	シンクイムシ類 ナシチビガ アブラムシ類	1000～ 2000倍					
	ハマキムシ類	2000倍					
もも	モモハモグリガ	1000倍					
	シンクイムシ類	2000倍					
くり	クリシギゾウムシ						
かき	カキノヘタムシガ チャミノガ	1000～ 2000倍					
	ハマキムシ類 カメムシ類 チャノキイロアザミウマ カキクダアザミウマ	1000倍					

<使用上の注意事項の変更>

【変更前】

- (1)水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。養殖池等周辺での使用は避けること。
- (2)使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

【変更後】

- (1)水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。養殖池等周辺での使用は避けること。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こす恐れがあるので、十分注意すること。
- (2)散布後は水管理に注意すること。
- (3)使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。